

カンキツグリーニング病診断キット

Candidatus Liberibacter Detection Kit

製品名	包装単位	希望納入価格（税別）	Code No.
カンキツグリーニング病診断キット	48テスト用	47,000円	NE0031
	192テスト用	153,000円	NE0033

本キットは、LAMP法を利用してカンキツグリーニング病の病原細菌様微生物 *Candidatus Liberibacter asiaticus* (Ca. L. asiaticus) を検出するキットです。Ca. L. asiaticusゲノムDNAの一部を増幅し、増幅の有無からCa. L. asiaticusの存在を判定します。

検出に必要な操作は、キットに添付のHLB抽出液を用いて検体から抽出したDNAを検査溶液に添加し、65℃に1時間保温するのみであり、きわめて簡便です。

判定にはDNA増幅の有無を蛍光発色液の発色の有無によって確認する目視判定法、或いは増幅反応の副産物であるピロリン酸マグネシウムを検出するリアルタイム濁度測定を採用しており、DNA増幅反応から検出までを同一反応チューブ内の完全閉鎖系で行うため、安全に短時間でCa. L. asiaticusゲノムDNAを検出することが可能です。



カンキツグリーニング病罹病したカンキツでは葉が黄化、奇形・小型化し、果実が黄色くならない。



ミカンキジラミ (媒介虫)

特長

1. 抽出から検出までを備えたキット

DNA 簡易抽出試薬を含むため、一連の操作をおこなうことができます。

2. シンプルな使用方法

サンプルを検査溶液に添加して 65℃で 1 時間保温するだけで検査できます。

3. きわめて高感度な検査

微量な DNA サンプルからも正確に判定できます。

4. 明確な判定方法

判定は蛍光の発色を採用していますので、簡単に陰性、陽性を判別できます。

5. 検査環境の汚染リスクを低減

電気泳動などの操作による汚染の心配がありません。

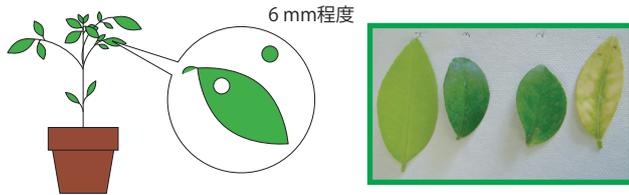
キット内容

- 検査用チューブ
- HLB検査液
- HLB酵素液
- 蛍光発色液
- HLB陽性コントロール
- ミネラルオイル
- HLB抽出液
- HLB中和液
- 核酸フリー水

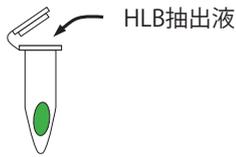


サンプルの準備

- 1 カンキツ葉中肋部位を採取する



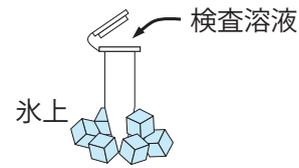
- 2 チューブに入れHLB抽出液を添加する



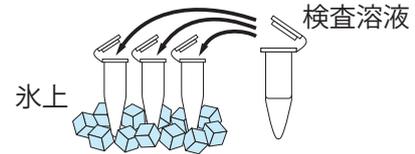
- 3 95°Cで5分間保温する
- 4 水相を新しいチューブに移す
- 5 HLB中和液とイソプロパノールを添加する
- 6 遠心する
- 7 エタノールで沈澱を洗浄し、乾燥させる
- 8 沈澱を核酸フリー水に溶解する

使用方法

- 1 検査溶液を必要量まとめて作製する



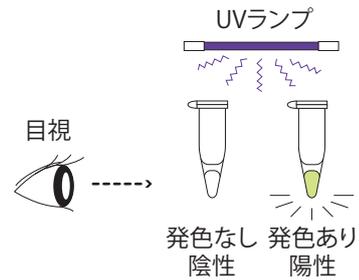
- 2 検査溶液を分注する



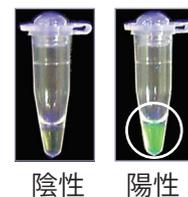
- 3 サンプルを添加する



- 4 ミネラルオイルを入れる (必要時)
- 5 65°C、1時間 (検査反応)
- 6 80°C、2分間 (反応停止)
- 7 判定



判定の
写真例



陰性 陽性

【備考】

- 本品は試験研究用試薬です。医薬品の用途には使用しないでください。
- LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法は、栄研化学株式会社により開発された日本産の等温遺伝子増幅法です。
- 本キットに含まれているLAMPプライマーセットおよびこのLAMPプライマーセットを用いたLAMP法によるカンキツグリーニング病の検査技術は、先端技術を活用した農林水産研究高度化事業「難防除病害カンキツグリーニング病の拡大阻止技術の開発」において、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構九州沖縄農業研究センターによって開発されました。
- 本紙掲載の製品仕様や価格を予告なく変更する場合があります。・表示価格は2025年4月現在の希望納入価格（税別）です。

株式会社ニッポンジーン

[Address] 〒930-0834 富山県富山市問屋町二丁目7番18号
 [TEL] 076-451-6548
 [URL] <https://www.nippongene.com/kensa/>
 [E-mail] support@nippongene-analysis.com

ニッポンジーンECサイト 

本品は、「ニッポンジーンECサイト」でご購入いただけます。
 [URL] <https://nippongene-analysis.com/order/>